

医療法人 光善会 長崎百合野病院

百合野ニュース

- 1 新年度のご挨拶／田島義証 院長
- 2 胆のうの病気の話
- 3 新入職員紹介
- 4 第23回 光善会学会
- 5 第4回長崎嚥下食デザートコンテスト
- 6 長与町立高田中学校より車椅子の寄贈式



長崎百合野病院の理念

人にやさしい、温かい病院
安全で質の高い医療、品格のある病院
地域から信頼され、選ばれる病院

院長挨拶

新年度のご挨拶

院長 田島 義証



色とりどりの花々が咲き誇る季節となりました。この春は、満開の桜の木の枝から枝へ忙しく往き来する一羽のメジロを愛でることができました。病院長に就任して早一年が経ち、この間、皆様方には何かとご厚誼を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

さて、長崎市では今、「100年に一度の変革期」と称される大規模な開発が進んでいます。片や日本における100歳以上の人口は9万人を超え、「人生100年時代」と言われるようになりました。この人生100年時代を如何にして健康に暮らすか、すなわち「健康長寿」が大きな関心事となっています。

アメリカのある医学書に「肝臓といえども、クロノスの目から逃れることはできない」という一節があります。クロノスは、ギリシャ神話にでてくる「時間を支配する神」のことです。クロノスの目から逃れることができないということは、高い再生能力を持つ肝臓であっても「歳をとる」と考えられていたということになります。肝移植が普及し始めた30年ほど前に、この「肝臓は歳をとるのか？」が話題になりました。例えば、50歳のドナーが、生まれて間もないお孫さんに肝臓の一部を提供した場合、レ

シピエントであるお孫さんが成長して50歳になった時、その肝臓は50歳なのでしょうか、それとも100歳なのでしょうか？

つい最近、ドイツのドレスデン工科大学再生医療センターのOlaf Bergmann氏らによって興味深い研究が行われました。それは、放射性炭素年代測定法という、古代遺跡や恐竜の化石など、それらが存在していた年代を調べる方法を用いて肝臓の年齢を測定するというものでした。驚くべきことに、「20歳の人でも、84歳の人でも、肝臓の細胞の年齢は平均3歳未満」という結果でした。すなわち、肝細胞の年齢は、実年齢に関係なく、常に3歳ということになります。

しかし残念ながら、60兆個と言われるヒトの細胞の全てが若いわけではありません。例え若々しい肝細胞を持っているとしても、全身の身体機能は加齢とともに低下し、転倒・骨折して入院される方も少なくありません。地域住民の皆様が「健康長寿」を全うできるよう、日頃から「目くばり」、「気くばり」、「心くばり」を心掛け、地域医療に携わって参りたいと思いません。皆様方のなお一層のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

知ってほしい病気の話

胆のうの病気の話



外科医長 平山 昂仙

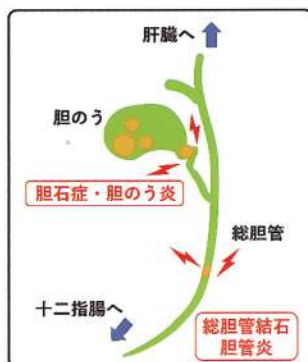
皆さんは『胆のう』という臓器をご存じでしょうか？胆のうは容量50ccほどの洋ナシ型の袋状の臓器で、肝臓の下側に付着しています。胆のうの役割は、肝臓で作られた脂肪の消化を助ける『胆汁』を貯蓄・濃縮し、食事を摂ると収縮し、胆汁を十二指腸に向けて排出することです。

胆のうの主な病気として、胆石症、胆のう炎、胆のう腫瘍があります。

胆石とは、胆汁に含まれるビリルビンカルシウムやコレステロールの結晶が集積して胆のうや胆管（肝臓と十二指腸を結ぶ胆汁の通り道）にできる石のことで、一般人口の10人に1人が胆石を持っていると言われています。最近では食生活の変化によりコレステロール結石が増加しています。胆石は50～60代の女性に多く、肥満や経産婦に多いことも知られています。この石が胆のうの出口を塞いでしまうと、胆石発作を引き起こし、ひどくなれば胆のう炎になります。また、胆のう内の胆石が胆管に落下して胆管結石となることもあります。

胆石の診断にはエコー検査とMRIが有用です。特に油ものを食べた後にみぞおちや右上腹部、背中に痛みがある場合、右側の肋骨を自分で軽く叩いてみて、痛みが奥に響く場合には胆石の症状である可能性が高く、早めに病院を受診してください。

胆管結石が十二指腸への出口をふさいでし



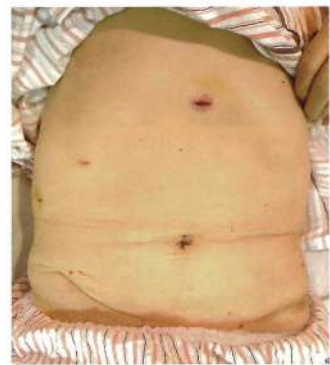
まうと、『胆管炎』という病気になります。この場合、発熱や腹痛のほか、肌や結膜が黄色になる（黄疸）、便が白くなるといった症状が出現します。これはからだが出している緊急シグナルですので

特に急いで病院を受診する必要があります。

胆のう腫瘍には、『ポリープ』と『胆のう癌』があります。ポリープは検診で偶然見つかることが多いですが、大きさが1センチ以上のポリープは癌を合併している場合があるので、手術を勧めます。胆のう癌は残念ながら特有の症状がありません。疑った場合には速やかな精密検査が必要です。

胆のう胆石で症状がある場合は手術が必要です。症状がない人でも、3～10%の確率で胆のう炎を起こすと言われています。手術は、胆石を採り出すのではなく、胆石をつくる原因となっている胆嚢を切除します。胆管胆石は、内視鏡を用いた治療を行います。胆のう炎を起こすと胆のうが壊死（えし）、穿孔（せんこう）することもあるので、発症から3日以内を目安として緊急手術を行います。

当院で行っている胆のう結石・胆のう炎・胆のうポリープに対する標準手術は『腹腔鏡下胆のう摘出術』です。4か所の小さな穴（5～12ミリの傷）をお腹にあげ、カメラと細長い鉗子を使って胆のうを切除し、



急性胆のう炎の術創

へそから取り出します。手術の翌日には食事を開始し、術後4日以内に退院できます。

胆のうを切除しても、ほとんど影響はありません。術後早期に下痢をしたり、排便回数が増えることもあります。時間とともになくなります。

胆石の症状は胃炎や胃・十二指腸潰瘍の症状と類似し、自分で気づいていないこともあります。気になる方は、一度話を聞いてみるだけでも、長崎百合野病院の外科を訪れてみてはいかがでしょうか。

令和6年度新入職員紹介

今年は満開の桜が咲き誇る中、新入職員として看護師4名、理学療法士3名、言語聴覚士2名、合計9名が入職しました。

当院では、全部署合同で3日間の集合教育を行っています。看護部においては約3週間、講義と演習を組み合わせた研修が行われた後、病棟配属となります。

同期として他部署や多職種と一緒に研修を受けることで、親睦を深める機会にもなり、チーム医療の第一歩を学ぶ場となっています。



看護部



安東 美乃

研修では社会人・医療人としての心得を学び、理念や基本方針に基づき長崎百合野病院の一員として貢献したいと改めて感じ、身が引き締まる思いです。

自己紹介を通し、部署が異なるリハビリスタッフとも打ち解けながら、楽しい時間を過ごすことが出来ました。また先輩方も優しく暖かく教えていただき、長崎百合野病院の良さを感じました。

同期と支え合いながら1日でも早く環境に慣れ、謙虚さを忘れず患者さんを第一に考え、責任のある行動が出来るように精進していきたいです。



重野 結衣

入職を控えている間は、新しい生活が始まることへの期待と不安な気持ちがありましたが、集合研修を受けたことで同期の仲間と少しずつ仲を深めることが出来て、とても心強く感じています。

私はいつの日か地元の方々之恩返しをしたいという強い気持ちがあり、地域に密着した医療を提供する長崎百合野病院に就職をしました。今後は、日々進化し続ける医療を学び続けると同時に、1人の人間としても成長し、豊かな人間性を兼ね備えた看護師を目指していきたいです。

リハビリテーション科



坂井 美空

長崎百合野病院で新社会人をスタートさせることが出来たことに、大変な喜びを感じています。

集合研修では、同期となった人達との交流を深める時間がありました。学生から社会人になった私達に、病院の概要、理念・指針、医療人としての心得などの講義を受けたことで、自分が臨床に出た時の心構えが出来ました。

理学療法士として医療に関わる者の1人として当院に恥じぬ働きをしています。



堀口 理加

初日は緊張や不安がありましたが、グループに分かれて自己紹介を行い発表したことでコミュニケーションを取ることが出来、緊張もほぐれて同期との仲を深めることが出来ました。

田島院長から社会人としてのマナーについて講義があり、マナーについて知らないことが多く、自分の知識不足を痛感しました。

研修を通して病院の概要を知り、多職種の役割を学びました。学んだことを忘れず、チームの一員として実践していきたいと思います。

第23回光善会学会

2/10から2/20までの間、ポスター形式で光善会学会が開催されました。今年は各部署14題と個人2題の参加がありました。ポスターは研修室に掲示され、メールシステムによる職員投票が行われました。

それぞれ自部署の現状や問題・課題に視点を当てた研究が多く、今後の業務に活かせる研究が多くありました。

順位は以下のとおりです。

第1位：栄養科 初挑戦！長崎嚥下食デザートコンテスト



長崎嚥下食デザートコンテストで準グランプリを受賞しました。

第2位：事務（用度課）

SPD導入に伴う業務改善とコスト削減



SPD導入によりコスト削減しました。

第3位：西2病棟

急性期病棟の手指衛生に対する意識向上への取り組み



アルコール消毒実施への意識がさらに高まりました。



第4回長崎嚥下食デザートコンテスト 準グランプリ受賞しました

栄養科

今回私達栄養科は、第4回長崎嚥下食デザートコンテストに参加しました。

まず、9月末の書類審査から始まり、その後言語聴覚士スタッフにも助言をもらいながら試作を重ねました。病院からのサポートを受けて、11月に開催された最終審査で調理とプレゼンテーションを行い、準グランプリを受賞することができました。

また、光善会学会では、コンテストの参加報告を発表しました。沢山の職員の皆さんに感心を持ってもらい、投票・ご意見を頂きました。

今回初めての挑戦でしたがとても良い経験となり、今後に活かしていきたいです。

まるでアップルパイ



レシピはこちら



長与町立高田中学校より車椅子の寄贈式

高田中学校では毎年、「総合的な学習の時間」の取り組みとして、企業体験学習や地域貢献活動が行われています。キャリア教育として、株式会社高献を設立され、校内で育てた梅を商品化し、学校や地域に還元する取り組みをされています。

その一環として、地域の医療・福祉関連施設に収益金の一部を用いた支援活動が行われており、今回、長崎百合野病院へ車椅子を寄贈して下さいました。



外来案内

救急告示病院

診療時間

平日：8時30分～12時00分／13時00分～17時00分
土曜日：8時30分～12時00分

休診日

日曜日・祝祭日・年末年始(12月30日～1月3日)

ただし急患の方は、24時間受け付けます

		月	火	水	木	金	土
午前	整形外科	瀬良	鈴木	森	瀬良	鈴木	常勤医 で対応
		小島	玉井	梶山 <small>長大整形外科</small>	小島	玉井	
		横田 <small>長大整形外科</small>	森		森		
	内科	橋本	瓜生	朝野 <small>長大呼吸器</small>	豆谷	大坪	常勤医 で対応
		朝野 <small>長大呼吸器</small>	大坪 <small>呼吸器</small>	大坪 <small>呼吸器</small>	大曲 <small>消化器</small>	橋本 <small>呼吸器</small>	
		瓜生 <small>呼吸器</small>	豆谷 <small>消化器</small>	橋本 <small>呼吸器</small>	瓜生 <small>呼吸器</small>	豆谷 <small>消化器</small>	
内視鏡検査	豆谷	緊急時のみ	豆谷	緊急時のみ	緊急時のみ		
外科	田島	平山	田島	平山	田島	交替制	
脳外科			日宇 <small>長大脳外科</small>	馬場 <small>長大脳外科</small>			
午後	外科	平山	足立 <small>長大外科</small>	平山	金高 <small>長大外科</small>	平山	
	専門外来	大坪 <small>呼吸器</small>	橋本 <small>呼吸器</small>	本川 <small>長大循環器</small>	大坪 <small>呼吸器</small>	竹中 <small>長大循環器</small>	
		睡眠時無呼吸 橋本				呼吸不全・喘息 瓜生	
放射線科	石丸	大学医師 <small>(午後)</small>	大学医師 <small>(午前)</small>	石丸	大学医師		
リハビリ科(午前・午後)	立石	谷口	谷口	立石/谷口 <small>(午前) (午後)</small>	立石	常勤医で対応	



医療法人 光善会 **長崎百合野病院**

〒851-2103 長崎県西彼杵郡時津町元村郷 1155-2

TEL.095-857-3366 FAX.095-856-6663

HP <http://www.yurinohp.jp> E-mail yurinohp@cello.ocn.ne.jp

